

BAUHAUS

# FreeR-rail

住宅用屋外手すり フリーRレール

## 施工要領書

N エンドソケット (BJ-59ST)  
(BJ-99DB)

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの要領書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

### 【施工業者様へ】

施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

### 【お客様へ】

この要領書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、次に入居される方にこの要領書をお渡しください。

## 安全上のご注意

施工前に本書をよくお読みの上、正しく施工してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 用語および記号、絵表記の説明



#### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



△ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。



● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。



ポイント

この表示は施工のポイントを示しています。これを行うことで施工し易くなります。

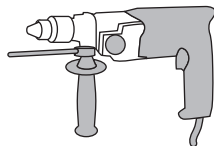
### 施工に必要な工具



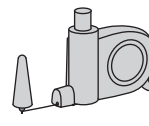
電動ドリル



電動ドライバー



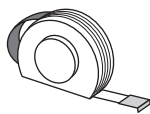
振動ドリル (ドリル径φ8.0mm)



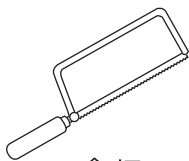
チョークライン



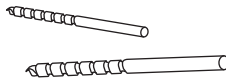
延長コード



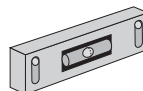
コンベックス



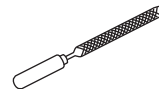
金ノコ



ドリルビット  
(φ3.3mm、φ8.0mm)



水平器



ヤスリ

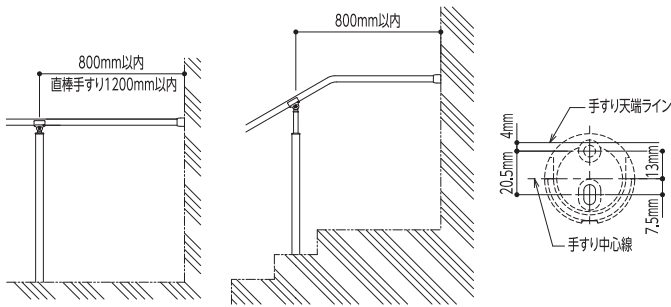


## マツ穴株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号  
TEL 06-6774-2255 <http://www.mazroc.co.jp>

## Nエンドソケット取付け方法

- 1 別紙取扱説明書/施工要領書の参考取付け方法にて、手すりの端部をNエンドソケットに置き換えて、他の支柱又は壁付ブラケットの割付を行います。

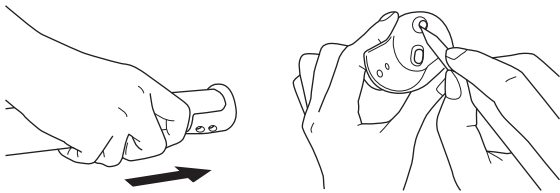


### ⚠️ 注意

#### ❗️ お願い

- Nエンドソケットと支柱(もしくは壁付ブラケット)間のスパンは800mm以内としてください。1スパンの場合は700mm以内、また直棒手すりの場合は1200mm以内としてください。
- Nエンドソケットは、手すり端部が傾いている状態では使用できません。水平納まりの場合での使用としてください。

- 2 支柱(又は壁付ブラケット)取付け後、支柱のブラケットに手すり棒を仮置きし、手すり棒先端にNエンドソケット受台をはめ込んだまま壁に押し付けてください。受台の位置を固定したまま手すり棒を受台からズラし、ベース2ヶ所をケガキます。



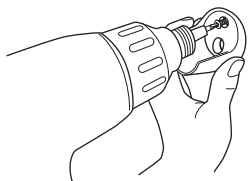
- 3 マーキングした点に振動ドリル(ドリル径φ8.0mm)で深さ45mmの穴をあけ、付属のナイロンアンカーMG8を挿入します。



### ⚠️ 注意

- ❗️ お願い アンカー穴はナイロンアンカーを挿入する前に十分に掃除して削りくずを取り除いてください。アンカーは壁面より出ないように挿入してください。

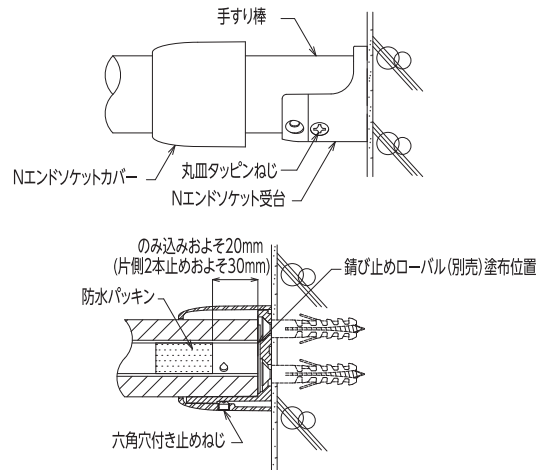
- 4 Nエンドソケット受台を穴位置に合わせ、平皿タッピンねじで固定します。



### ⚠️ 注意

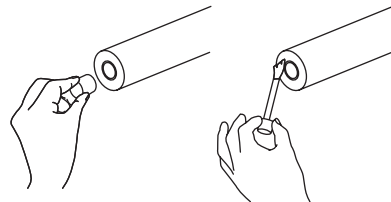
- ❗️ お願い 付属のナイロンアンカーMG8はコンクリート、モルタル、ブロック用です。他の材質の場合は、各々専用アンカーを別途ご用意ください。

## Nエンドソケットと手すり棒の固定方法

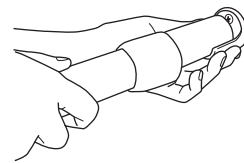


※直棒手すりの場合は、防水パッキン、錆び止めローバル(別売)は不要です。

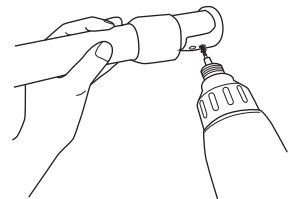
- 1 手すり棒端部芯材に防止パッキンを挿入し、手すり棒小口部に錆び止めローバル(別売)を塗布します。



- 2 カバーを手すり棒に通し、手すり棒をNエンドソケット受台にはめ込みます。



- 3 手すり棒にφ3.3mmの下穴をパイプ芯を貫通するまであけ、丸皿タッピンねじにて固定します。



### 直棒手すりとの固定の場合

- ❗️ ポイント 固定方法は手すり棒と同様です。防水パッキン、錆び止めローバル(別売)は不要です。○図のように取付けねじは、リップを避けた位置で固定を行うと施工しやすくなります。



### ⚠️ 注意

- ❗️ お願い 通常両側1本止めとなりますが、片側が壁に近く下穴をあけられない場合は、片側2本止めとしてください。

- 4 最後にカバーを被せ、六角穴付き止めねじで固定し完了です。

